

## 印西大師 第16番 浦部・観音寺

1 名称 (No.016)〔手引鏡：観音寺〕〔資料館：観音寺〕〔行程表：観音寺〕

2 場所 印西市浦部1978 観音寺  
高西新田・阿夫利神社から道程約2,510m  
GPS座標 35.8251219450528, 140.1021017482402

3 由緒 天台宗 日照山 慧光院 観音寺  
浦部村字寺下にあり 天台宗延暦寺派にして中本寺泉倉寺末なり 阿弥陀如来を本尊とす 慶安元年八月の建立 檀徒637人 境内仏堂一字あり 即一.阿弥陀堂 (印旛郡誌)

4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。印西町調査報告書(追録)によると、第16番の御大師様の台座に、昭和7年に大師堂を新築したときに台座がなかったので新調した旨の銘あり。

5 境内 大師堂のまわりは墓地で、西に階段を上ると観音堂、東に仁王門と弁財天がある。普段は静かな境内ですが元旦は観音堂の「正月大護摩厳修」に参詣者がたくさん来ます。観音堂の西には浦部の鳥見神社があります。

6 写真 (2022.01、2023.01撮影)



大師堂



御大師様



御詠歌



仁王門



お堂の中に七福神



本堂

7 情報

(1) 印西大師 第16番 観音寺 御詠歌 (泉倉寺本による)

忘れずも導き玉(たま)へ観音寺 西方世界弥陀の浄土へ

四国八十八ヶ所 第16番 高野山真言宗 光耀山(こうようざん) 千手院 観音寺(かんおんじ) 写し

(2) 観音寺

観音寺は、天長6年(829年)～承和4年(837年)の間に、円仁上人(のちの慈覚大師)が手

賀沼湖畔の高台に開山された古刹です。本尊は、阿弥陀如来の半跏（はんか）踏み下げ座像で、勢至菩薩（せいしぼさつ）と観世音菩薩を脇侍としています。境内には、観音堂、弁天堂、仁王門、仁王尊、閻魔堂などがあります。昔から、厄除仁王尊のある寺として知られています。寺は「日照山慧光院観音寺」と呼ばれます。銅鑿口・弥陀一尊武蔵型板碑（いずれも印西市指定有形文化財）が保管されています。（千葉県公式観光物産サイトHPより）

### (3) 観音堂

浦部村字寺下にあり 観音寺持にして十一面観世音を本尊とす 慶安元子年八月一日の建立 信徒九百十五人 境内佛堂五宇あり即 一、閻魔堂 二、大師堂 三、地藏堂 四、辨天堂 五、仁王門（印旛郡誌）

## 印西大師 番外 浦部・観音寺（第七十番大師堂）

- 1 名称（仮称）観音寺第七十番大師堂
- 2 場所 印西市浦部1978 観音寺  
仁王門の先、第16番大師堂の隣  
高西新田・阿夫利神社から道程約2,510m  
GPS座標 35.8251219450528, 140.1021017482402
- 3 由緒
- 4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。御堂に四国大師第七十番の表示あり。
- 5 境内 大師堂のまわりは墓地、通路を挟んで右隣に第16番の御堂がある。
- 6 写真（2019.07、2022.01、2023.01撮影）



大師堂



御大師様



観音堂(上)、番外(下左)、第16番(下右)



四国大師第七十番



観音堂と仁王門



弁財天と本堂方面

## 7 情報

## (1) 四国八十八ヶ所 第70番 本山寺 御詠歌

もとやまに誰か植江ける花なれや 春こそたをれたむけにぞなる

四国八十八ヶ所 第70番 高野山真言宗 七宝山(しっぽうざん) 持宝院 本山寺(もとやまじ)

## (2) 四国大師第70番

四国大師第70番の棟札のある御大師様の造立年などの銘文なし(印西町調査報告書・追録)